

埼玉県SDGs官民連携プラットフォームの取組について

県民や企業、NPO、大学、金融機関、各種団体など多様なプレイヤーとの協働を通じて、誰一人取り残さない「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指す

企業・団体等

取組へのサポートを充実

理解促進

企業・団体等のSDGs活動の進め方に関するセミナーの開催等

取組支援

企業・団体等の環境・社会・経済の三側面の取組支援

登録

SDGsに取り組む企業・団体等を登録する埼玉県SDGsパートナー制度



埼玉県
SDGsパートナー

県民レベルの参加促進

県民

- ・アプリ「エスキューブ」のさらなる普及
- ・学校・イベント等による意識醸成

連携して全県展開

市町村

先進的SDGs事業への支援

埼玉県SDGs
官民連携
プラットフォーム

- ・官民連携の促進
- ・シンポジウム等の開催
- ・分科会による検討

部局横断で推進

埼玉県

- ・埼玉県SDGs庁内推進本部での展開
- ・全施策を貫く横断的な視点として5か年計画に反映

1 令和6年度の取組実績

1 会員数：2, 220者（令和7年3月31日時点）

2 シンポジウムの開催

<第10回シンポジウム>

日時 令和6年6月10日～20日（書面開催）

内容 分科会及び検討部会に係る活動内容の紹介及び会員募集

<第11回シンポジウム>

日時 令和6年11月20日（さいたま文学館・桶川市）

内容 1 基調講演「生き残るために自分を変えろ！～SDGsと私たちの行動～」

講師：モーリー・ロバートソン 氏

2 事例発表

和光紙器株式会社 代表取締役 本橋 志郎 氏

浦和レッドダイヤモンド株式会社 コーポレート本部 総務担当課長 柳 紫乃 氏

参加者 107名（下記来場者からの声を抜粋）

- ・世界情勢を踏まえた広い視点での講演は大変勉強になった。これからのSDGs推進に際して参考にしていきたい。
- ・「背伸びをしないでまず個人が私生活の中からできることで活動していき、持続していくことが大事」これに尽きると思いました。
- ・社員全体にこの考え方が浸透していることでボランティアや寄付、それから地域や施設とのつながりが強固になっているのは素晴らしいと思った。
- ・はじめから全てを解決するのではなく、優先重要課題を掲げていくことは普段の業務にも通ずるところであり、見習うべきところだと思った。



1 令和6年度の取組実績

<第12回シンポジウム>

日時 令和7年2月17日（さいたま商工会議所・Teams配信）

内容 1 分科会成果報告

（1）「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会

ア 水辺空間の持続可能な利活用及び環境課題解決に向けた検討部会

イ 都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会

ウ 里山や平地林などの自然環境の保全に関する検討部会

（2）「未来を創る人材への投資」分科会

（3）「フードロス削減」分科会

（4）「サーキュラーエコノミー推進」分科会

（5）「カーボンニュートラル推進」分科会

2 知事講評

3 分科会メンバーと知事との交流会

会場参加者 73名 オンライン参加者 74台



1 令和6年度の実績

3 メールマガジンを発行

- ・会員のSDGsに関する情報の周知、事務局からのお知らせ
- ・令和6年度実績：29回（77記事）発行 ※月3回程度配信

（配信記事例）

脱炭素経営における情報開示の最適化セミナーの開催（合同会社 桑島技術士事務所）

乳がんの早期発見・早期治療を啓発する「ピンクリボン運動」の紹介（戸田中央メディカルケアグループ）

熊谷市中小企業SDGs経営・ジギョケイ策定支援奨励金のお知らせ（熊谷市）

4 運営協議会の開催

第12回 令和6年 4月26日（対面開催）

議題：令和5年度の実績報告及び令和6年度の実績計画について

第13回 令和6年11月20日（書面開催）

議題：第11回シンポジウム（講演会）の開催について

第14回 令和6年12月25日（書面開催）

議題：第12回シンポジウム（分科会成果報告会）の開催について

第15回 令和7年 3月25日（オンライン開催）

議題：令和6年度の実績報告及び令和7年度の実績計画（案）について

1 令和6年度の取組実績

5 会員と連携したイベントの開催

「埼玉SDGsフェア」(初開催)

日時：令和7年1月18日・19日 場所：イオンモール浦和美園

参加者：延べ1,672人(2日間)

出展者：10ブース

- (1)株式会社パイロットコーポレーション
- (2)新井紙材株式会社
- (3)株式会社コミュニティネット
- (4)埼玉りそな銀行・埼玉県
- (5)浦和レッドダイヤモンズ株式会社
- (6)株式会社アイコム
- (7)古郡ホーム株式会社
- (8)泰輝印刷株式会社・明治安田生命保険相互会社
- (9)株式会社学研スタディエ
- (10)筑波大学附属坂戸高等学校



<各ブースでのワークショップ実施の様子>



【来場者からの声(抜粋)】

こどもが普段できない体験をさせていただいた(40代女性)

小学校の授業で習っているが、実体験で更に興味が湧いた(10代以下女性)

1 令和6年度の取組実績

6 分科会の設置・運営

次の6つの分科会を設置し運営

(1)市町村分科会 (継続)

(提案者)

埼玉県

(2)「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 (継続)

埼玉県

ア 水辺空間の持続可能な利活用及び環境課題解決に向けた検討部会

イ 都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会

ウ 里山や平地林などの自然環境の保全に関する検討部会

(3)「未来を創る人材への投資」分科会 (継続)

埼玉県

(4)「フードロス削減」分科会 (継続)

味の素(株)

(5)「サーキュラーエコノミー推進」分科会 (新設)

埼玉県

(6)「カーボンニュートラル推進」分科会 (新設)

埼玉県

1 令和6年度の取組実績

(1)市町村分科会

メンバー	実施内容及び検討内容
64者	○ 県内外自治体の取組事例紹介及び情報共有 ○ 民間事業者と市町村との連携によるSDGsの取組紹介 ○ 県と市町村及び市町村同士の連携事業の検討・実施



<市町村分科会(第2回)の様子>



<かすかべSDGs フォーラム2025にて
春日部市・さいたま市・埼玉県による
3Rワークショップを実施>

1 令和6年度の取組実績

(2)「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会

検討部会名	メンバー数	実施内容及び検討内容
水辺空間の持続可能な利活用及び環境課題解決に向けた検討部会	7者	○ 高校生による大相模調節池(越谷市)での探求・研究 ○ 調節池の環境保全及び利活用の取組
都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会	43者	○ 大宮公園舟遊池の自然再生と賑わいづくり ○ 公民連携による大宮公園舟遊池ボート事業復活
里山や平地林などの自然環境の保全に関する検討部会	26者	○ 「官民連携・共創による緑の保全・活用」セミナー ○ 加治丘陵(入間市)における緑の保全・活用の検討

<活動の様子>



大相模調節池での探求学習(越谷市)



下忍調節池でのワークショップ
(行田市)



大宮公園舟遊池の自然再生
・保全活動(さいたま市)



緑の保全・活用を考える
意見交換会(入間市)

1 令和6年度の取組実績

(3)「未来を創る人材への投資」分科会

メンバー	実施内容及び検討内容
6者	○ 筑波大学附属坂戸高等学校生徒による生理用品の知識啓発活動、分科会企業による取組支援



<校内やショッピングモールでのワークショップの実施>

(5)「サーキュラーエコノミー推進」分科会

メンバー	実施内容及び検討内容
302者	○ 取組紹介や交流会を通じた先進事例の共有 ○ リチウムイオン電池からのレアメタル回収実証試験



<レアメタルの回収や成果報告会の様子>

(4)「フードロス削減」分科会

メンバー	実施内容及び検討内容
21者	○ フードロス削減に関する啓発イベントやワークショップの実施



<埼玉フェアや埼玉SDGsフェアでのワークショップの開催>

(6)「カーボンニュートラル推進」分科会

メンバー	実施内容及び検討内容
36者	○ 脱炭素経営セミナーの開催 ○ 取組紹介や交流会を通じた先進事例の共有



<企業見学会やセミナーでの講演会の様子>

2 令和7年度の取組予定

1 連絡会議(令和7年度活動計画)

開催時期：4月30日(水)～5月16日(金)

開催方法：説明動画及び資料をホームページ上に公開することによる開催

概要：会員向けに本プラットフォーム及び分科会・検討部会の活動計画を説明する

2 シンポジウム

開催時期：7月9日(水) 午後

開催場所：埼玉県県民健康センター 大ホール

概要：県内企業及び県民のSDGsへの理解を深めることを目的に有識者による講演会を開催する

(1)埼玉県のSDGs推進の取組紹介

(2)基調講演

(3)パネルディスカッション

その他：一般財団法人地域活性化センターと共同開催

3 分科会成果報告会

開催時期：2月13日(金)

開催方法：対面及びオンライン

概要：分科会・検討部会のメンバーが1年間の成果報告を行う

2 令和7年度の取組予定

4 メールマガジンの発行（月3回程度）

会員のSDGsに関する情報の周知や事務局からのお知らせを発信する

5 分科会の設置・運営

（提案者）

次の8つの分科会を設置し運営

- | | |
|------------------------------|--------|
| （1）市町村分科会（継続） | 埼玉県 |
| （2）「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会（継続） | 埼玉県 |
| （3）「未来を創る人材への投資」分科会（継続） | 埼玉県 |
| （4）「フードロス削減」分科会（継続） | 味の素(株) |
| （5）「サーキュラーエコノミー推進」分科会（継続） | 埼玉県 |
| （6）「カーボンニュートラル推進」分科会（継続） | 埼玉県 |
| （7）「ネイチャーポジティブ」分科会（新設） | 埼玉県 |
| （8）「水と人をつなぐ、水循環」分科会（新設） | 埼玉県 |

6 その他

埼玉SDGsフェアの継続実施の他、令和8年度以降に実施する会員間の交流や活動を活性化させる新たな取組を検討する